

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却

減価償却資産については、定率法により直接減価償却を実施している。

(2) 消費税などの会計処理

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
減価償却引当資産	1,181,000	600,000	0	1,781,000
記念事業積立資産	440,000	220,000	0	660,000
財政運営資金積立資産	8,000,000	1,500,000	1,500,000	8,000,000
合計	9,621,000	2,320,000	1,500,000	10,441,000

3 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
減額償却引当資産	1,781,000	(0)	(1,781,000)	(0)
記念事業積立資産	660,000	(0)	(660,000)	(0)
財政運営資金積立資産	8,000,000	(0)	(8,000,000)	(0)
合計	10,441,000	0	10,441,000	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	2,512,310	2,341,046	171,264
什器備品	1,785,910	1,502,287	283,623
合計	4,298,220	3,843,333	454,887

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助金	国	0	6,500,000	0	0	
運営補助金	町	0	6,500,000	0	0	
合計		0	13,000,000	0	0	